

体操

高田君が全国へ

田辺工業 高校の選抜大会

田辺工業高校2年の高田佑貴君(17)が、24日に松山市である第33回全国高校体操競技選抜大会に県代表として出場する。

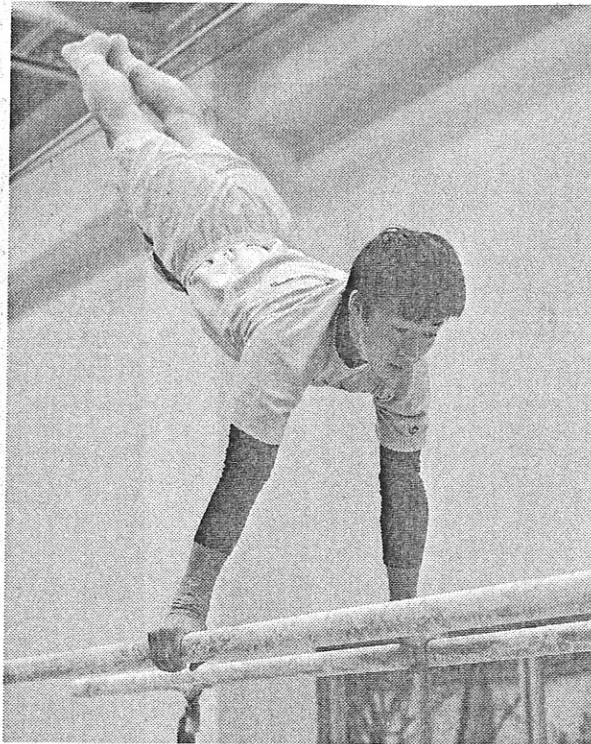
高田君は昨年8月に全国高校総体へ出場し、1、2年生の中で個人総合の上位12人に入ることが選抜大会出場の決め手になった。昨年11月に

は田辺市であった県高校体操競技新人大会の個人総合で優勝した。選抜大会は、高校野球の「センバツ」のような位置付

け。男子の部には各都道府県から選ばれた60人が出場し、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の合計点を競う。和歌山県からは高田君1人が出場する。

田辺工業体操部の選手が選抜大会に出場するのは4年連続。同校体操部の新藤大知顧問(23)によると、高田君はどの種目でも難易度の高い演

技ができることが持ち味で、特に平行棒が得意という。新藤顧問は「本年度で最後の大会。少しでも上



△
全国選抜大会に向けて練習に励む高田佑貴君(田辺市あけぼのの田辺工業高校で)

位の成績を取ってもらい、チームに勢いをつけてほしい」と期待する。

高田君は「1種目でも多く入賞することが目標。『田辺の体操』がトップクラスだということの結果で証明したい」と話している。